

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
①	1 21点	(1)		知識理解	○単に「墓」と書いている。	3	○次のように書いている。 ・豪族の墓 ・多くの人を従えた人物の墓 ・権力者の墓 ・有力者の墓	5
②		(2)		技能表現	○イ、ウ、オのどれか2つに○を付けている。 ----- ○イ、ウ、オのどれか1つに○を付けている。 ○イ、ウ、オの3つに○を付け、さらに、もう1つにも○を付けている。	3 2	○イ、ウ、オの3つに○を付けている。	4
③		(3)		思考判断	○下のように、聖徳太子がしたことを資料から抜き出して書いている。 ・人の和を大切にしたい。 ・天皇の命令に従わせたい。	3	○次のような内容を書いている。 ・天皇を中心にした国づくりをしよう。 ・役人の心を1つにした国づくりをしよう。 ・仏教を大切にし、その教えを広げたい。 ・隋(中国)の国づくりを学ばせたい。 ・隋(中国)の文化を取り入れたい。	6
④		(4)		関心意欲態度	○右のようなアドバイスや感想を1つ書いている。	3	○下のようなアドバイスや感想を2つ以上書いている。 ・書院造ではなく寝殿造であること ・清少納言ではなく紫式部であること ・あきおさんの感想(おどろきや発見等)に同調するような感想 ・あきおさんの紹介文に対する改善点の指摘(アドバイス) ・あきおさんの紹介文の工夫点の発見	6
⑤	2 25点	(1)		知識理解	○鎌倉時代から江戸時代のどこかに \longleftrightarrow を書いている。 ※鎌倉時代の前の時代や江戸時代の後にまで書いているのは不可。	3	○鎌倉時代から江戸時代の間に \longleftrightarrow を書いている。	5
⑥		(2)	①	知識理解			○「オ→ア→エ」と書いている。	5
⑦			②	技能表現			○㊶と書いている。	3
⑧				技能表現			○㊷と書いている。	3
⑨				技能表現			○㊸と書いている。	3
⑩		(3)		関心意欲態度	○その人物に興味をもっているが、史実や人物に関係のないことを話したり尋ねようとしていたりしている。 〔源頼朝に対して〕 ・将軍になってどんな気持ちでしたか。 〔北条時宗に対して〕 ・時宗さんは、どんな仕事をしていたのですか。 〔織田信長に対して〕 ・全国統一はできたのですか。 〔豊臣秀吉に対して〕 ・あなたは、戦いは強かったですか。 〔徳川家康に対して〕 ・あなたは、何歳まで将軍だったのですか。	3	○史実に基づき、【だれに】に書いた武将が行ったことについて、その意図や気持ち・行動について話そうとしたり、尋ねようとしていたりしている。 〔源頼朝に対して〕 ・ご恩と奉公という関係を築いて、家来をまとめようとするなんてすごいアイデアですね。 〔北条時宗に対して〕 ・元との戦いでは、どのような苦労があったのですか。 〔織田信長に対して〕 ・一度にたくさんの鉄砲を使うなんて、すごいアイデアですね。 〔豊臣秀吉に対して〕 ・刀狩りや検地は、全国統一を果たすためのすごいアイデアですね。 〔徳川家康に対して〕 ・江戸に幕府を開いた理由は何ですか。	6

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
⑪	3	(1)		知識理解			○記号のウを選んでいる。	3
⑫		(2)		知識理解			○記号のイを選んでいる。	3
⑬		(3)		思考判断	○武家諸法度のことばをそのまま書いている。 ・毎年、参勤交代をさせる。 ・大きな船をつくらせないようにさせる。	4	○大名が経済的に裕福にならないよう、自由に城等をつくることができないよう厳しく支配する仕組みについて記述している。 ・毎年の参勤交代によって、お金をたくさんださせ、幕府に抵抗できないようにする。 ・城を修理することを届けるようにし、すぐに修理ができないようにする。	6
⑭		(4)		技能表現	○親藩大名、外様大名の両方の大名について記述している。 ・(親藩) かたまったところ、(外様) 九州に多く ○幕府の策略を中心に一方の大名について記述している。 ○親藩大名、外様大名の一方について記述している。	4 3 2	○幕府の策略を中心に親藩大名と外様大名の両方の大名について記述している。 ・(親藩) 江戸城に近いところ、(外様) 江戸城からはなれたところ ・(親藩) 東日本の方に多く、(外様) 西日本の方に多く	6
⑮	4	(5)		関心意欲態度	○具体的に書かれていないが、書きたい内容の意図が分かる。 ・いろんな江戸の文化 ・ペリーが来た ・きびしいきまりと鎖国 ○言葉のみを用いてタイトルを書こうとしている。 ・鎖国から考える ・徳川家康とは ・家光がおこなったこと	4 2	○具体的なものや場所、人々の思いが書かれてあるとともに、社会事象について記述している。 ・歌舞伎や浮世絵がはやった江戸文化 ・ペリーの来航であわてた幕府 ・オランダと中国との貿易が許された鎖国 ・江戸に幕府を開いた家康 ・きびしいきまりをつくった家光	6
⑯		(1)	①	知識理解			○記号アかエを選んでいる。	3
⑰			②	知識理解			○記号アかエを選んでいる。	3
⑱		(2)		技能表現	○変わった部分のみを書いている。 ・服が変わった。 ・建物が変わった。	4	○変わった部分を具体的に記述している。 ・洋風の建物が建てられるようになった。 ・スカートや背広を着る人が多い。	6
⑲	5	(3)		思考判断	○変化したことからの感想のみを記述している。 ・こんなに急に変わってすごい。 ・江戸の時代とは大きく変わってきた。昔の方がよかったな。 ○変化したということのみを書いている。 ・ずいぶんと変わってきたな。 ・外国の文化に変わっているな。	4 2	○変化したことに対する自分の考えや疑問などをまとめて書こうとしている。 ・ずいぶんと、町の様子が変わってきたけど、そんなにすぐに変えてしまわなくてもいいのではないかな。 ・こんなにいろいろな変化があって、これからまたどんなことが変わっていくのだろうか。	6
⑳		(1)		技能表現	○宣言項目の1にならって書こうとしている。 ・わたしたちは、ごみを減らします。 ・わたしたちは、電気を大切に使います。	4	○宣言項目の1にならって書こうとしており、取り組みの方向を示した記述をしている。 ・わたしたちは、ゴミを出さないように心がけ、物を最後まで使うなど、一人一人が心がけます。 ・わたしたちは、教室の電気をこまめに消すなど電気の使用量を減らす努力をします。	6
㉑		(2)		思考判断	○宣言項目に関連しているが、個人で取り組む内容について具体的に記述している。 ・歯みがきをするときには、コップに水をためてするなど節水に取り組めます。 ・一度使った紙などは裏側も利用するなど、余計なごみを出さないようにします。 ・使用していない部屋等の電気を進んで消すようにします。	4 2	○宣言項目に関連することを、自分だけでなく家庭(家族)で取り組むための方法が記述されている。 ・家庭で電気や水のむだをなくすための方法を話し合い、実践していくようにする。 ・ごみを減らすことや水、電気の節約を呼びかけるきまりを作成して、家族みんなで取り組み、意識を高める。 ・節約週間を決めて、節約や節電、ごみを減らすことに集中的に取り組む。	6